



さくら

やさしく かしく たくましく

笑顔かがやく城西の子

学校だより12月号

R7.12.25



宇都宮市立城山西小学校長 鮎瀬 寿久

ホームページ QRコード

朝晩の冷え込みが一段と厳しくなり、朝の校庭は霜で真っ白になることもあります。しかし、子供たちはとても元気で、なかよしタイムや昼休みになると、我先にと走って校庭に飛び出してくる姿を毎日目に見ているところです。

さて明日から、13日間の冬休みを迎えます。この冬休みには、子供たちの学校での生活についてぜひとも話題にさせていただき、学習面のみならず、日頃の生活の中で頑張れたこと、反省すべきこと、そしてこれから頑張りたいこと等、新年の学校生活の励みとなるようなお話をたくさんしてあげていただきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、今年1年大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

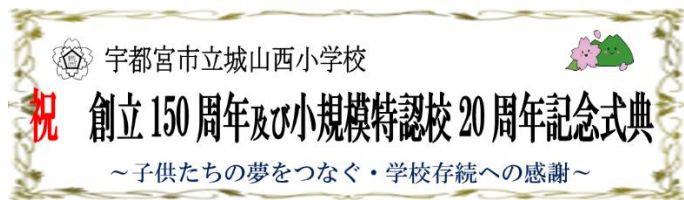


全市一斉土曜授業お世話になりました



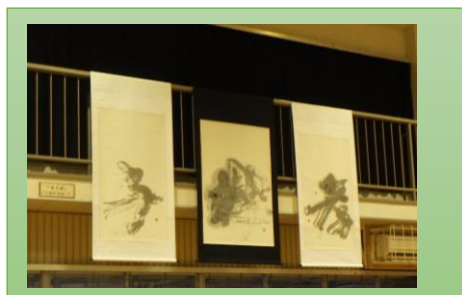
12/6(土)に、年に1回の土曜授業を実施しました。公開した授業には、文化人の先生方の授業を始め、英会話や民話語り(会話科)、アナウンサーさんとの授業等、本校の特色ある教育の内容を豊富に取り入れました。子供たちも、目を輝かせながら授業に臨んでいました。また、各学年とも、多数の保護者の方々にご参観・ご参加いただいたことで、いつもにも増して頑張る子供たちの姿が印象的でした。ご来校いただいた皆様には、お世話になり、ありがとうございました。また、参観に合わせ、保護者の皆様、桜スクールのスタッフの皆様には、大書や箏、風船たまごの準備・片付け等、当日の他にも事前学習においてお力添えをいただきました。お陰様で、活動を円滑に進めることができました。心より、感謝申し上げます。





12月20日、本校の創立150周年及び小規模特認校20周年の記念式典が盛大に開催されました。今回は「子どもたちが主役」の式典。日頃より演技指導をいただいている片岡友美子先生のご指導のもと、5・6年生が劇仕立てで進行を務め、会場を本校らしい温かな

空気で包み込みました。校長挨拶の後、佐藤市長様からも心強い応援のメッセージをいただきました。また、卒業生代表挨拶に合わせ、お世話になっている、文化人の和久文子先生の作詞・作曲「とちぎの四季『春』」を、情緒豊かな先生の箏の音色と共に、代表児童が澄んだ歌声を披露しました。さらに、約30名の卒業生が駆けつけ、お箏の音色も鮮やかに「桜舞曲」を演奏。フィナーレは在校生全員による「世界に一つだけの学校」。5、6年生のお箏の演奏と1～4年生の心を込めた合唱で、これまで本校を支えてくださった地域・保護者そして関係の皆様へ、日頃の感謝の気持ちを全員で伝えることができました。ご参列いただいた皆様、式典開催に当たりご尽力いただいた皆様、本当にありがとうございました。伝統と創造が重なり合った、忘れられない一日となりました。



休み中のパソコン破損にご注意ください!



冬休み中には、家でパソコンを使う機会が多くなると思います。

学校で使用する際にも、机から落とすなどして破損することがないように声掛けをしているところですが、家に持って帰った時に、床に置いて充電しているのを家族が踏んでしまったり、上から重いバッグ等を載せてしまったりして、画面が割れてしまったりする事例が起きています。また、兄弟で引っ張り合いをしてパソコンが床に落ち、動作しなくなってしまうような事例もあります。

家庭での破損の場合、修理費用を弁済していただくことが多くなりますので、くれぐれもご注意ください。